

‘09-4-27

## 平成21年4月度第4回街づくり委員会議事録

日時：‘09-4-23（木）19：30～22：00

場所：膳所駅前商店街振興組合事務所

出席者：雨宮、奥村、寺井、西本、杉本、川上、上原、橋本、中井、竹吉、森川、戸所、乾、大津市）名島、岩波管理監、大阪 NPO センター）山田事務局長、堀野、淡海ネット）大室、西村、大室ゼミ）塩見、入江、大林、船岡、野倉 以上24名  
欠席）森、原田、志賀

議事内容：

今回は大室先生を初め多くの方々の特別参加を得て、今後の「生活バス・ぐるっと平野号」導入プロジェクトの進め方などについて意見交換を行った。

## 1. 大津市からの報告

3月27日、第4回膳所駅周辺整備構想策定調査委員会が開催され、基本構想が承認決定された。2月に承認されている本事業に対する予備経費23百万円は21年度に引き継がれ実現に向けて動き始めたとの報告があった。

## 2. パワーアップ事業審査結果と今後の進め方について

## ① パワーアップ事業審査結果

雨宮会長より、4月18日に実施された公開審査の結果、21件の応募に対し10件が採択されたが、残念ながら我々の提案は落選したとの報告がなされた。ただし、本提案事業は、平野学区住民の強い実現要望を受けたものであること、また街の活性化手段の柱として活動中のものであることから、補助金の有無にかかわらず推進してとの表明があった。

## ② 本事業の今後の進め方について

橋本委員からパワーアップ事業への提案内容説明の後、出席の方々との意見交換を行った。主な意見は以下のとおり。

大室先生：民間の力でやり遂げれば日本初の快挙。平野にバスが走れば全国に勇気を与えることになるだろう。実施に向けては新しいビジネスモデルの策定、運行のために有用な市民調査の実施が不可欠となる。小さなレベルでもまず成功させることが先決である。また最大のポイントは地域住民が「自分達のバス」であるとの認識を持ってもらうことであり、その合意形成へのアクションを早急に実施して行く必要がある。

大阪 NPO：地域の課題とニーズをしっかりと把握すること。バスを走らせるのは街の活性化の一手段であり、目的化すると失敗する。

他、学生さん達からも貴重な意見を頂いた。また資金確保のあり方などについても意見交換を行った。

今回の議論を参考に、今後、委員会の構成、アクションテーマの選定、優先順位の決定、担当の決定、工程表策定等、事務局を中心に行い早急行動に移して行くこととした。

3. 平成 20 年度新パワーアップ・夢実現事業活動発表会の発表者について  
5 月 9 日（土）9：30～12：00、（ふれあいプラザホール・明日都浜大津）に開催される活動発表会での発表は杉本委員に代わり中井委員にお願いした。
4. 委員会開催日について  
今年度の定例委員会開催日は、毎月第一木曜日と第三金曜日に決定した。  
ただし、5 月度のみ第一木曜日と第四金曜日とする。  
また、5 月度から委員会司会役に、奥村委員に代わり竹吉委員が就任する。

以上